

RaspberryPi Player 比較



概要

お馴染みのラズパイを用いたプレーヤ3種を聞き比べていただきたいと思います。

先月は SMPD の試聴をしましたが、今回は従来のプレーヤソフトとなるべく同じ条件で比較試聴してみたいと思います。

基本構成は下記条件で OS のみ SD メモリーごと交換して比較します。

CPU RaspberryPI(3B)と Hifiberry digi+Pro
DAC ES9038Q2M(SPDIF 接続)
Cont. iPad(Air)またはノート PC
音源 USB メモリ、ノート PC

試聴

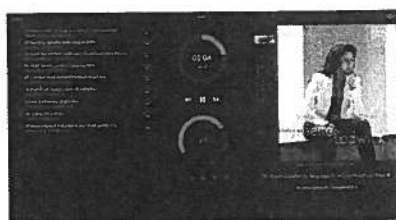
1. Volumio 2.599



一番なじみの多いアプリかと思います。つまり一番使い易く、扱いても Web 上のユーザーインターフェースですべて済みます。

音質的にも常に改善されてきて、十分に実用になる感じです。アルバムの Cover Art から選曲できます。

2. moOde



Volumio より少し凝ったところがあり、パラメータの選定もかなり深いです。音の方も良さそう。

ただしその分設定が面倒かもしれません。今の頃 CoverArt のマトリクス表示が出来ません。

3. Symphonic-MPD



最近のメインソフトです。内容は高音質に特化した必要最小限の構成で、プログラムの刈込みでプログラムの全体容量も少ないです。使うのに WebUI だけでなく、SSH での操作も必要なので多少 Unix の知識が必要です。

WebUI から基本的な操作できますが、機能的でないの上の写真にある iPod のアプリ yaMPC による操作がお勧めです。

1万円程度の可愛いマイコンボードで結構な音が出るのは楽しいです。コンピュータなので少し頭を使わなければならない点は欠点でもあります。楽しめば頭の体操にもなります。

MyBlog <https://milestone.at.webry.info/>